

## 『第2回 あさひばし子どもの水辺協議会』を開催しました！

### 登録後初の協議会として、 現地見学会を併せて開催

平成18年7月25日(火)、「川のおもしろ館」・2階研修室で、「第2回あさひばし子どもの水辺協議会」が開催されました。

今回の協議会は、本年4月に「あさひばし子どもの水辺」が「子どもの水辺サポートセンター」に登録(\*)されてから初の会合にあたり、今年度より参加した新委員(下記出席者一覧に記載)が加わり、最初にまず旭橋周辺の現地見学会が行われました。

これは前回提案された「雪解け後に現地を歩き、多くの人々が水辺に親しめる方法について再び意見交換していきたい」との意見をふまえたもので、今年度から初参加となる(財)旭川河川環境整備財団の庄司専務理事が案内役となり、「福祉の川づくり」の整備状況

や川の周辺の状況等が説明されました。また、昔から当地区に詳しい委員の方々からは、「昔はよくここで泳いで遊んだものだ」「普段見慣れているようでよく知らなかったこともあり、大変参考になった」等の感想が寄せられ、有意義な試みとなりました。

さらに現地見学会は、旭橋周辺の景観及び水辺環境や地元小学校の総合学習支援に関する議事を中心に、今後の協議会の取り組みについて活発な意見が交わされました。

(\*)「子どもの水辺」の登録数について  
「あさひばし子どもの水辺」は、昨年4月に登録された「ながやま子どもの水辺協議会」に続き、旭川市内で2番目に誕生した「子どもの水辺協議会」で、現在、全国で計233団体、北海道では計33団体が登録されています。

### 「北海道 川の日ワークショップ」 来年は旭川で開催！

「いい川とは何か」をテーマに、全道各地の行政や地域住民が日頃の活動を発表し、相互交流を図る『北海道 川の日ワークショップ』が、6月3日(土)・4日(日)の2日間に渡ってむかわ町で開催され、旭川からは「ながやま子どもの水辺協議会」とNPO法人「水と緑のふるさと永山を育てる会」の2チームが参加しました。

このワークショップは、2002年に札幌で始まり、その後、帯広・蘭越・釧路で開催され、今年のむかわ町で第5回目を迎えるものです。

その席上で、来年度の第6回大会が旭川で開催されることが発表され、後日開かれた本協議会においても「今後は旭川大会開催の準備等に向け、協力支援を行っていきたい」との意見が出されました。



旭橋周辺の現地見学会の様子



第2回 あさひばし子どもの水辺協議会



第5回大会での交流会の様子

## 委員・事務局名簿一覧

『第2回 あさひばし子どもの水辺協議会』には、  
以下の方々が出席されました。(※は今年度新委員)

### ●委員

(敬称略)

所属	職名	氏名
北海道教育大学	名誉教授	山形 積治
旭川市教育委員会 生涯学習部 青少年課	課長	清水 蓮雄
旭川市立大町小学校	校長	千代 清美
旭川市立日章小学校	校長	岡部 正
旭川市立大町小学校	P T A	後藤 美和子
旭川開発建設部 治水課	課長補佐	一条 正憲※
旭川開発建設部 旭川河川事務所 計画課	課長	小松 孝志※
旭川市土木部 公園みどり課	課長	上村 正雄※
(財)旭川河川環境整備財団	専務理事	庄司 雄三※
児童クラブ ホロホロ	代表	谷地元 雄一
旭川春光会	理事長	増子 彰
旭川中央地区市民委員会	青少年部長	檜原 佑二
北海道ウォーキング協会(NPO法人旭川歩こう会)	主席指導員	加藤 昭一

### ●事務局

(敬称略)

所属	職名	氏名
旭川開発建設部 治水課	環境管理官	中山 仁
旭川開発建設部 治水課	河川計画係	尾関 敏久
旭川開発建設部 治水課	河川計画係	濱中 昭文※
旭川開発建設部 治水課	河川計画係	須賀 可人※
旭川開発建設部 治水課	河川環境係	首藤 初恵
旭川開発建設部 旭川河川事務所	副所長	秋好 輝美
旭川開発建設部 旭川河川事務所	技術専門職	竹森 政彦
旭川開発建設部 旭川河川事務所 計画課	計画係長	中田 悌二
旭川開発建設部 旭川河川事務所 計画課	調整係長	田岡 和博
旭川開発建設部 旭川河川事務所 計画課	計画係	公平 圭亮
(財)旭川河川環境整備財団	事務局長	佐々木 忠義
(財)旭川河川環境整備財団	職員	野々山 裕子